

市民ネットワークの代理人(議員)★リレートーク

議員ってどんな人

市民ネットワークの
議会内控室に
表示したポスター



議員活動がスタートしてから約半年。最初の1か月(5月)は訳がわからず、時間が経つのも非常に長く感じられました。次の1か月(6月)も初めての定例議会で、やはり長く感じられました。そして、7月と8月は9月議会での質問を意識しながら、調査活動をしたり、人に会ったりして過ごしました。9月議会でも不慣れ故、直前に慌てることが多々ありました。また、体を動かす機会もなく、ずっと座って作業をしていたので、太りました。この半年間を振り返ると「長かった」です。議員は自分の興味関心に関わりなく、調べたり、まとめたりすることが多く時間がかかります。でも好奇心旺盛な人には向いていることもわかりました。知らないことを知りたい、見えないことを見たいと切望している方、「市民ネットワークちば」で一緒に活動してみませんか？



美浜区 松井 かよ子

人と繋がるのが大好きな性格が功を奏して議員になったと思っています。常に心がけているのは、情報を誰に活かしてもらうか、誰に必要かという意識、常に【誰か】を思い浮かべ、直接伝えるようにしています。

『里親ってなあに?』の講座開催の際に、興味がありそうな方に直接声を掛け、会員でない市民も数名参加してくれました。そのうちの一人は活動を自ら進め、児童養護施設へ直接足を運び、一般市民向けの見学会を企画。そこから繋がった人も学習支援、施設歌のアレンジ、教室開催など活動を広げていく…波のように広がる市民活動に希望を感じました。



稲毛区 渡辺 忍

応援してます

映画『うまれる』を通じて3年前に出会い、社会的養護の問題の改善等で何か出来ないかと考える中、渡辺さんが議員になったことで、今まで知らなかった様々な市民団体の活動や行政が発信する情報を知ることが出来て、自身の活動の幅が広がりました。身近な存在である事で市政への関心が強まり、行政だけでは変えられない事を市民の力で変えていく可能性を強く感じています。

UA(うまれてありがとう)プロジェクト行木佐衣子さんより

市民ネットワークの議員が本会議場で発言できる機会は、議案質疑、意見表明、討論、一般質問があり、3人で分担しています。発言内容は最終的には政策室と精査しますが、基本的には議員個人で調査研究し、内容を考えます。また各議員は必ず委員会に所属しており、その場で議案に対する質疑ができます。こちらは議員個人に任されている部分が大きく、いかに普段勉強しているか、そして議案に対しどんな視点が持てるかが問われていると感じます。



9月議会の議案質疑では、旧高浜第2小学校跡施設にできるエレベータについて「2階の障がい者施設の利用者だけでなく、3階のサテライトキャンパスを利用する高齢者など市が想定している以外にも必要な人がいる」ことを指摘できました。今後も市民ネットらしい視点で発言や政策提言をしていきたいと思っています。

若葉区 岩崎 明子

市民事業PJ

市民ネットワークちばから生まれた市民事業には「ワークホーム悠々」「たすけあいグループてくてく」「キッチン虹」「たすけあいサポートアイアイ」があります。千葉市は地域福祉計画の中で、市民事業を支援すると掲げていますが、日々の運営に汲々としている市民事業にはほとんど支援は届きませんでした。地域に必要な仕事をしている市民事業の実情を千葉市に認識させなくていいのだろうか、と思ったのがプロジェクト発足の理由です。

1年目は互いを知る、2年目は介護保険改正について学ぶ、そして3年目には市に先駆けて福祉の市民事業を実際に調査しました。今後は各団体が連携しつつ千葉市に市民事業の重要性を訴えかけていきます。

岩橋 百合

指定廃棄物PJ

指定廃棄物の問題に関して市民に情報を提供すること、学習会開催で問題の本質を知り、解決へとつなげることなどが目的です。情報収集と共有、学習会の企画、「放射性廃棄物最終処分場に反対する市民の会」に賛同して署名を集める活動などを行っています。

今後も国、県、市、市議会、他県、他団体、などの動向を速やかに把握して、適切な行動をしていく予定です。

宮崎 智子



7月6日に行った学習会「放射性廃棄物ってなあに?」講師 福武公子弁護士

プロジェクト紹介

空き家活用PJ

少子高齢社会は、空き家の増加ももたらしています。郊外型の住宅団地をはじめ、中高層の団地も放っておくと今後荒廃していく心配があります。暮らしやすいまちづくりのために、私たち自身が空き家について調査研究し、市に提言していく必要があると考え、空き家活用プロジェクトを立ち上げました。

特に、空き家を若い世代や市民の活動に使える仕組みができないかなど、活用についての研究に力を入れたいと思っています。

山田 京子



国際交流PJ

国際交流プロジェクトでは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「市民が主体の国際交流のあり方」について調査研究し、政策提言することを目指しています。

大会を一過性の「お祭り騒ぎ」で終わらせてしまうのはもったいない!大会をきっかけとした交流が、大会後も市民レベル、草の根レベルで継続、発展できるような仕組みを考えてみませんか。千葉市の市民力アップに向けてアイデアをお待ちしています。

松井 かよ子

選挙対策PJ

2015年選挙の反省と2019年選挙に向けての対策と、それがきちんと実行されているかを見ることを目的に立ち上げました。8月に行った拡大運営委員会での選挙振り返りを検証しながら、来年度に向けての動きや今後3年間の計画を立てつつあります。内容は乞うご期待!最終目標は交渉会派(4人以上の議員がいる会派は発言の権利が増える)に返り咲くこと、再び各区より代理人を出すこと。かなり高いハードルではありますが、今の社会の中で市民ネットが期待されることは何か、できることは何か、を皆さんと考えつつ進めています。

湯浅 美和子



各区の連絡先

市民ネットワークちば 中央・花見川・みどり事務所	中央区中央4-10-11 アイビル5F TEL・FAX 201-2551
わかば事務所	若葉区都賀の台4-5-15 TEL 284-2339・FAX 284-2362
みはま事務所	美浜区高洲1-24-2 千葉市不動産会館3F TEL・FAX 278-5005
いなげ事務所	中央区中央4-10-11 アイビル5F TEL 080-5883-5801